

## 「いばらき自衛隊EXPO2025全員集合」

自衛隊茨城地方協力本部（本部長・栗秋一空佐）は、令和7年9月23日（火）茨城地方協力本部で「自衛隊いばらきEXPO2025」を開催した。

本イベントは、自衛隊に対する理解の獲得及び親近感の醸成に加え、令和5年に茨城地方協力本部が水戸地方合同庁舎へ移転したことを広く周知するため、水戸地方合同庁舎の施設と敷地を使用し、昨年度から始めたイベントです。今年の来場者数は、昨年の約3倍にあたるお客様が来場した。快晴の中、装備品展示に陸自施設学校から96式装輪装甲車、第103補給大隊から野外入浴セット、第127地区警務隊からオートバイ及び1/2トトラック、空自第7航空団から基地防空用地対空誘導弾発射装置や空自第3高射隊から軽装甲機動車など、数多くの装備品が集まり来場者の注目を集め沢山の賑わいを見せた。また、本イベントの目玉として、子供から大人まで楽しめる「ラップクイズ」や「迷彩自衛官を探せ」のミニイベントも実施した。ラップクイズでは2名の隊員が演奏し、来場者が楽曲を答えていたが、子供達からは、「これで食事の時間がわかるの?」や「ラッパが鳴ったら起きるの?」など興味津々で大変好評であった。また、子供から大人まで「どこにいるの?」と賑わっていたのが「迷彩自衛官を探せ」であった。狙撃手用の携帯用偽装網を着用し、3名の隊員が草木に隠れた。来場者からは「本当にいるの?」や「全然わからない」など、自衛官の偽装能力に感銘を受けていた。

茨城地方協力本部は、今後も地域との交流を深め自衛隊に対する理解と親近感を向上し、志願目標の達成に邁進する。

